

平成25年度第3回地域ネットワーク部会議事要旨（案）

日 時 : 平成25年10月9日（水） 19:00～19:30
場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター
構成員 : 8名
出席者 : 3名
 八幡 浩信（中部病院）、増田 昌人（琉大病院）、仲本 奈々（琉大病院）
欠席者 : 宮里 浩（那覇市立病院）、照屋 淳（北部医師会病院）、川満 博昭（県立宮古病院）、
 鈴木 英章（八重山病院）、佐村 博範（琉大病院）
陪席者 : 呉屋 葉子（琉大病院）

[報告事項]

1. 平成25年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について

⇒ 仲本委員より、平成25年度第2回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会議事要旨について報告があり、承認された。

2. がん地域連携クリティカルパスの適用状況について

⇒ 仲本委員より、資料2に基づき、3拠点病院のがん地域連携クリティカルパスの適用状況について報告があった。

[協議事項]

1. 前回の協議会での審議事項「沖縄県がん地域連携クリティカルパスの現状と課題について」協議会委員から頂いた意見について

⇒ 仲本委員より、前回の協議会で『沖縄県がん地域連携クリティカルパスの現状と課題について』を審議事項にしたところ、協議会委員からは、①入力に手間がかかる。②使っている施設にアンケートを調査したらどうか。③抗がん剤を行っているかかりつけ施設が少ない。④パスの運用がうまく行っている施設はドクターエイドの協力や特定のかかりつけ医の存在が大きいのではないか。⑤地域の医師とのネットワーク作りが重要などの意見があったことが報告された。

2. 大腸がん地域連携クリティカルパスの改訂について

⇒ 仲本委員より、協議会委員からの意見を受けて、先日、大腸がん作成WGを開催し、パスの見直し・改訂を行ったことが報告された。現在のパスは入力に手間がかかると意見があったことから、シンプルにしたことや、九州大学のものを参考に作成していくとのことだった。

また、他の疾患についても、準じ、見直し・改訂をしていく予定であることが報告された。

3. 沖縄県がん地域連携クリティカルパスの改善に向けたアンケートについて

⇒ 仲本委員より、協議会委員からの意見を受けて、パスを使っている施設に、パスの改善に向けたアンケート調査を行ったことが報告された。

4. がん地域連携クリティカルパス研修会の企画開催について

⇒ 増田委員より、がん地域連携クリティカルパス研修会について、開催日は1月10日(金)で、講師は大腸がんと乳がんの専門施設とかかりつけ施設から1名ずつ、専門施設は運用が進んでいる那覇市立病院から宮里先生と宮国先生に依頼し、かかりつけ医は2人に選定して頂いてはどうかと意見があり、後日、講師依頼およびかかりつけ医の推薦依頼をすることとなった。

また、部会委員に研修会に出席が可能か、メーリングで確認することとなった。

5. 部会に患者関係者に入って頂くことについて

⇒ 仲本委員より、協議会で患者委員より、各部会に患者委員を入れてはどうかと意見があったことが報告された。そのことについて、事業計画を立てる時に参加して頂くこととし、部会委員にメーリングにて適任がないか確認し、今月中に返事がなければ患者会連合会に推薦依頼をすることとなった。

6. 次回の開催について

⇒ 仲本委員より、次回の部会は来年1月8日(水)と報告があった。